

禊祓詞 みそぎ はらえの ことば

掛巻かけまも綾あやに畏かしこき 神伊邪那岐大神かむいぎ なぎのおおかみ 筑紫つくしの日向ひむかの橘たちばなの小戸おどの憶原あわぎはらに

禊祓みそぎはらいし給たまう時ときに成なりませる祓戸はらえどの大神達おおかみたち 諸々もろもろの禍事まがごと 罪科汚つみとがけがれを 祓はらい給たまえ 清め給きよえ

と白もうすことよしの由よしを 天津神あまつかみ 国津神くにつかみ 八百万やおよろずの神達かみたちとも共にきこしめ聞召かしかせと恐かしこみ畏かしこみ白もうす

富普加美とおかみ 恵多目えみため 祓はらい給たまえ 清め給きよえ

富普加美とおかみ 恵多目えみため 祓はらい給たまえ 清め給きよえ